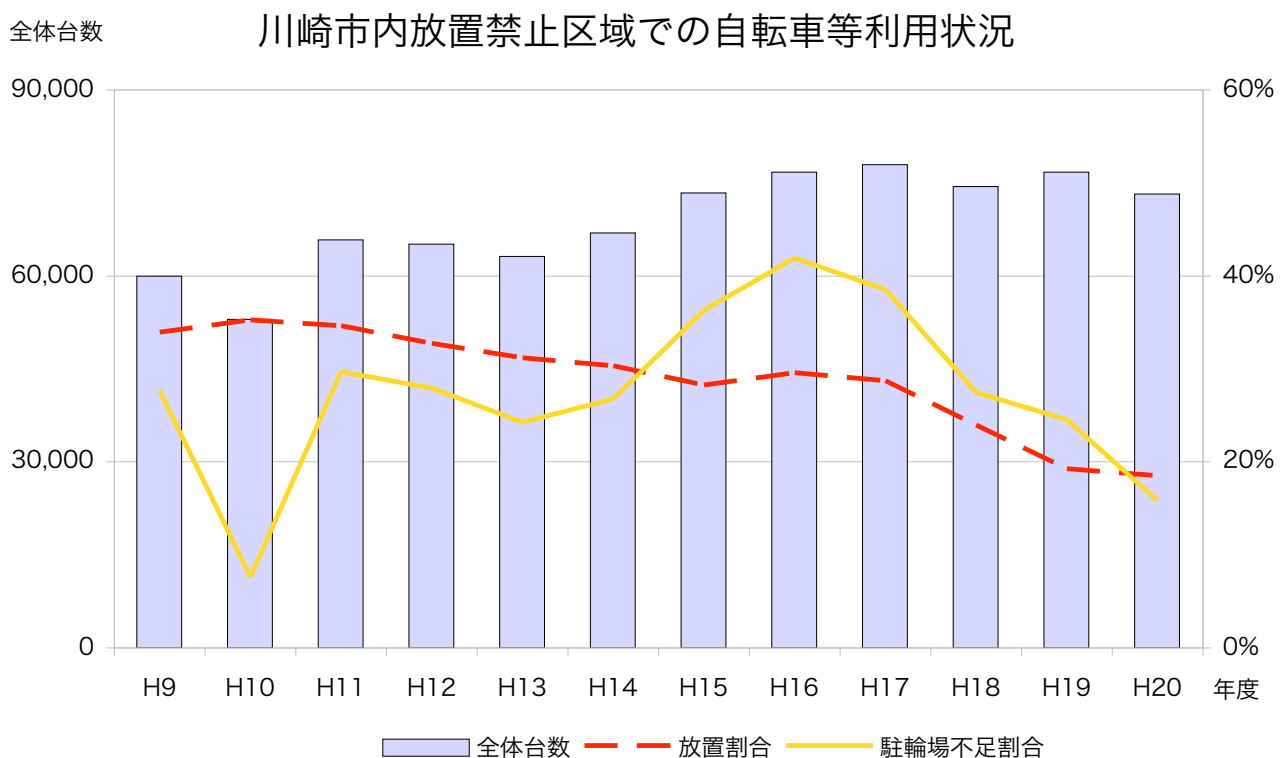


## 川崎市内放置禁止区域での自転車等利用状況

年度	駐輪箇所	利用台数	放置台数	全体台数	収容台数	放置割合	駐輪場不足割合
H9	129	39,601	20,363	59,964	46,975	33.96%	27.65%
H10	135	34,309	18,707	53,016	49,260	35.29%	7.62%
H11	138	42,984	22,805	65,789	50,718	34.66%	29.72%
H12	139	43,799	21,310	65,109	50,895	32.73%	27.93%
H13	137	43,436	19,689	63,125	50,797	31.19%	24.27%
H14	138	46,655	20,326	66,981	52,819	30.35%	26.81%
H15	145	52,642	20,751	73,393	53,838	28.27%	36.32%
H16	150	54,045	22,717	76,762	54,092	29.59%	41.91%
H17	157	55,545	22,392	77,937	56,260	28.73%	38.53%
H18	159	56,584	17,857	74,441	58,397	23.99%	27.47%
H19	166	61,944	14,765	76,709	61,594	19.25%	24.54%
H20	175	59,613	13,580	73,232	63,231	18.54%	15.82%

出典：川崎市調査より算出



- 自転車利用台数はH17年度まで増加傾向だったが、その後頭打ちになっている。（人口が増えていることを考えると、減少分は何に転換されたのか、または対象区域へ訪れる人が減っているのか。）
- 放置される割合は一貫して減少傾向にある。
- 全体で見れば駐輪場整備も進みつつあり、不足は改善している。